

保護者アンケート自由記述欄への回答

1 <継続してほしいこと>

- コロナ禍においても、工夫して授業を計画していただき大変感謝しています。毎日子どもが「楽しかった」と言って帰ってくるので、とても安心しております。
- 色々不安な時期ですが、色々と感染対策に、気を使って頂いて、とてもありがたいです。
- 学校教育をより良いものにする為にたくさん考えて下さってる思いが非常に良く伝わります。登下校の安全や子供達の様子を朝、学校近くで校長先生は雨の日も風の日も毎日見守って下さっています。また、担任の先生も子どもの体調変化やその他変わった事があった際は、すぐご連絡下さっています。このように子供達に寄り添って下さっているのが、安心しています。そして大感謝です。先生方の思いも受けて、私も、子どもが幸せにより成長できるよう育てていきたいです。
- 先生方に褒められた事が嬉しいらしく、その事はよく教えてくれます。その他にも、色々個人的な事でお気遣いいただきありがとうございます。
- コロナ禍で思うようにいかない中、工夫された学校生活や手指消毒などを行って頂き、ありがとうございます。今年度は、マチコミでイベント出欠、アンケートの返信、毎日の体温結果、出欠席の報告などができるようになり、また、とても充実したホームページで、子供たちの様子がとてもわかりやすく、ありがたく思っております。これからも、よろしくお願いいたします。
- 運動会のDVD感動しました。オープニングで泣けました。ありがとうございます。先生方に心配してもらった事や、褒めてもらった事は、子供達にとって嬉しい事らしく、よく教えてくれます。いつも、ありがとうございます。

→ **新型コロナウイルス感染症予防のため、学校生活にも様々な影響が及んでいます。通常の学習活動や体験活動ができないため、学力や体力が低下することや、友達同士のコミュニケーション不足など、保護者の皆様の心配も多岐にわたるかと思います。この苦境の中でも、子ども達が、できるだけわくわくした学校生活を送り、自信を高められるよう、学校全体で方向性を探りながら指導に当たって参りました。**

集金や各種報告のデジタル化は、保護者の皆様と学校側双方の負担軽減になると判断して導入させていただきました。この取り組みを評価していただけたことに感謝いたします。

2 <改善してほしいこと>

- 夏にリュックサックでの登校、教科書の学校保管は、親も子もとても助かりました。通年リュックでの登下校、教科書の置き勉強は可能でしょうか？（どちらでも選べる形でいいと思います）リュックの容量、軽さ、背負いやすさを考えると魅力が大きいです。検討お願いします。
- **総合的に見て、ランドセルは学校生活を考慮し、機能的に作られていますので、夏季の熱中症対策時期以外は、ランドセルの使用を推奨しますが、下記の点がクリアできるものであれば、年間を通してリュックサック等で通学しても構いません。ご家庭でご判断ください。**
 - ①登下校の安全確保ができるもの（斜め掛けや肩幅より広いバックは、危険な場合があります）
 - ②教室のロッカーに収まるもの（大きすぎるものや独特な形のは、ロッカーからはみ出してしまったり、収納スペースを減らしてしまう場合があります）
 - ③ランドセル並の収納量が確保できるもの（ロッカーのスペースが小さいため、帽子やジャンパー、体操服袋などをランドセルの中に入れて、ロッカーの中に入れることがあります。また、ランドセルはプリント類を持ち帰るときに、きれいに収納することができます。）
- **教科書等の持ち帰りについては、本校でも児童の負担軽減のため、家庭学習に必要なものは学校に置いて帰ってもよいことになっています。学年によって、毎日持ち帰るものの一定のルールを決めて指導しています。宿題等で持ち帰るものが変わる場合には、担任から指示があります。**

○ 集金の金額がわかりづらい。

→ 来年度も、学校徴収金につきましては銀行引き落としで行いますが、毎月の集金額を3,000円、4,000円のように設定し、分かりやすくいたします。(年度末の最終集金月につきましては、各学年毎に教材費の調整をしますので、細くなることは御了承ください。)

3 <その他>

○ 学力について、宿題がわからない時があるので2にしましたが、通知表で半分以上いってるから大丈夫なのかな。と思っています。

→ 宿題は、大きく予習と復習に分けられます。予習は分からなくても大きな問題はありません。どこまで分かって、どこからが分からないかを確認できると、授業への意欲も高まります。

一方、復習(例えば学習した内容のドリルやプリント)は、学習の定着を図ることが目的です。担任は、復習のできばえから定着度を判断し、必要に応じて補習等の対応をします。もし、お子様の学習の様子を見ていて、つまずきがあるように感じられましたら、ぜひ担任までご連絡ください。ご家庭と学校で力を合わせて、お子様の学力が確実に定着するよう支援していきましょう。

○ 外で友達と遊べる機会が減り、ゲームの時間が増えた為に体力は勿論のこと、学力も落ちていくと思う。常にゲームの事が頭にあるからか、学校にプリントなど忘れてくる事が増えた。机の中は整理整頓されているのか心配・・・

→ ゲームの弊害を心配される声は多く聞かれます。特に、オンラインゲームでは、時間を忘れるほど熱中してしまうため、体力や学力の低下の原因にもなります。また、ゲーム間の発言が原因で友達同士のトラブルになったり、金銭感覚が麻痺(課金額の過多)したりしているケースも見られます。

この実態を踏まえ、各学年では、発達段階に合わせた指導をしています。ぜひ、ご家庭でも、ゲームやスマートフォン等の使用について、「〇〇家の楽しく安全にゲームを使うルール」等を決め、それを確実に守る習慣をつけるようご指導ください。

○ 先生は忙しいので気軽に相談しにくいですが、個性の強い子供を見守って頂き感謝しております。家では自信たっぷり、下の子相手にマウント、当たり屋然としてふるまっていますが、学校では大人しく、家の外で少しずつ自分を出せたら、と思います。

→ 「気軽に相談しにくい雰囲気」になっていることを、お詫びいたします。

私たち教職員にとって子ども達や保護者の皆様の相談に乗ることは、大切な仕事の一つです。何か不安や心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。なお、相談相手は、担任が一番ですが、養護教諭、教頭、校長、その他、誰でも構いません。相談方法は、連絡帳、電話、来校、その他メール(E-mail: higashiooto-e2@katori-edu.jp 【HP専用 校長開封】)でも対応します。気軽にご相談ください。

子どもたちに対しても、これまで以上に、安心して相談できる雰囲気づくりに努めて参ります。

※たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。今後も、子ども達の「わくわく」が「わくわく²」「わくわく³・・・」となるよう努めてまいりますので、保護者の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

なお、自由記述から個人が特定される心配がある箇所は、削除もしくは修正して掲載させていただきました。ご了承ください。